

令和6年度 プロジェクト終了報告会

この度、令和6年度に終了する有望シーズ展開事業の「超分子ペプチドを用いた脳梗塞の再生医療」プロジェクト、実用化実証事業の「次世代医療福祉ロボット」グループの研究成果について、広く皆様にご理解いただき、ご活用頂くための機会として、「令和6年度KISTECプロジェクト終了報告会」を開催いたします。多数の皆様のご来場を賜りたく、ご案内申し上げます。

1

10:20-11:30

超分子ペプチド を用いた脳梗塞 の再生医療

研究代表者
(東京科学大学)
味岡 逸樹



損傷した脳の潜在的再生能力を発揮させる超分子ペプチド医薬を用いて、脳梗塞発症3日後から1週間後の亜急性期かつ重度の患者に対する新規治療法への展開の研究成果をご報告します。

「プロジェクト総括」味岡 逸樹 リーダー
「分子動力学シミュレーションによるポリグルタミンの動態解析」 非常勤研究員 渡辺 豪 (北里大 教授)
「細胞培養に適したJigSAP超分子ペプチドゲルの創製」 非常勤研究員 村岡 貴博 (東京農工大 教授)
「LOTUS-JigSAPによる脊髄損傷治療への展開」 横浜市立大学 竹居 光太郎 教授

2

11:35-12:35

次世代医療福祉 ロボット

研究代表者
(横浜国立大学)
下野 誠通



本プロジェクトでは、人に優しく柔らかな動作が可能な、力触覚（ハプティック）技術を搭載した医療や福祉分野向けのロボットの開発の成果をご報告します。

「プロジェクト総括」下野 誠通 リーダー
「プロジェクト成果を用いたリアルハプティクス技術の事業展開」 モーションリブ(株) 溝口貴弘 CEO

2025年3月6日(木) 10:15～12:35 (10:00開場)

会場 かながわサイエンスパーク 701会議室 (オンライン同時配信)

参加費 無料

定員 会場は先着50名まで(オンライン参加は3月4日まで受付)

申し込み方法 KISTECホームページからお申し込みください

研究開発部 研究推進課 本間、福島

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目2番1号 KSP西棟614

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 溝の口支所

TEL:044-819-2031 E-mail:rep-kenkyu@kistec.jp URL:http://www.kistec.jp



開催プログラム

(開場10:00)

10:15~ 10:20	開会あいさつ	理事長 北森 武彦
超分子ペプチドを用いた脳梗塞の再生医療プロジェクト		
10:20~10:40	「超分子ペプチドを用いた脳梗塞の再生医療プロジェクト」の総括	研究代表者 味岡 逸樹
10:40 ~ 10:50	分子動力学シミュレーションによるポリグルタミンの動態解析	非常勤研究員 (北里大 教授) 渡辺 豪
10:50 ~ 11:00	細胞培養に適したJigSAP超分子ペプチドゲルの創製	非常勤研究員 (東京農工大 教授) 村岡 貴博
11:00 ~ 11:10	ポリグルタミンの細胞解析とJigSAPの細胞応用	常勤準研究員 秋本 沙織
11:10 ~ 11:20	X-JigSAPによる脳梗塞治療への展開	常勤研究員 原 央子
11:20 ~ 11:30	LOTUS-JigSAPによる脊髄損傷治療への展開	横浜市立大学 教授 竹居 光太郎
次世代医療福祉ロボットグループ		
11:35 ~ 12:05	次世代医療福祉ロボット研究の総括	研究代表者 下野 誠通
12:05~12:15	医療用ハプティックロボットの開発とデータ活用	常勤研究員 松永 卓也
12:15~ 12:25	安全な整形外科手術用ドリルと喘息患者の吸入動作モニタリングデバイスの研究成果報告	常勤準研究員 高野 俊也
12:25~ 12:35	プロジェクト成果を用いたリアルハプティクス技術の事業展開	モーシオンリブ(株) 代表取締役 溝口 貴弘
12:35	閉会	